

UBC で履修する科目の紹介

この資料は、UBC アカデミック・イマージョン・プログラムの参加者が UBC で受講する科目のシラバスを国際教育センターが翻訳、要約したものです。2022 年度に実施された授業のシラバスに基づくため、授業内容は変更になる可能性があります。あくまで、現地で学習する内容の参考資料として使用してください。カリキュラム図は募集要項(プログラム編)の 6 ページに掲載されています。UBC 正規開講科目は履修者によって受講科目が異なるため、掲載していません。

□Term 1 で学ぶ科目

LLED 200:Introduction to Academic Writing

アカデミック・ライティングに必要な知識やスキルを習得します。読解とライティングの能力を向上させることを目的としています。様々な情報源から必要な情報を要約、引用するスキルを養い、英語で自身の主張を表現する能力を養います。この LLED200 で得られた知識とスキルに基づいて、Term2 の LLED201 では研究に基づく論文を執筆します。

LLED 212:Introduction to Language Communities and Variation in Language Practices

このコースでは、人々が意識的、無意識的に言語を使用する方法の違いを探ります。社会言語学と応用言語学の分野の文献を活用し、世界中の言語を例にして、様々なタイプのコミュニティにおける言語のバリエーションに影響を与える主な要因のいくつかを考察します。例えば、年齢、民族性、階級、人種、性別によって言語がどのように異なるのか、また、これらの違いが社会におけるアイデンティティやコミュニティにどのような影響を与えるかについて考察します。

LLED 220:Introduction to Translating in a Globalized Society

このコースでは、グローバル社会における翻訳について学び、メッセージを一つの言語から別の言語へ伝達する際の問題、決定、および結果に関して考察し、議論を行います。この授業は翻訳者を養成するための授業ではありませんが、社会文化的な理解や異文化間コミュニケーション能力を養うために翻訳をツールとして使用します。このコースでは、翻訳に関する主要な理論、戦略、課題について議論する一方、異文化間での意思決定や異文化間の翻訳に関する新たな知見を得るために様々なテキストを翻訳し、議論する機会があります。

LLED 223:Introduction to the Nature of World Englishes

国際的に話される言語としての英語の役割を取り上げ、世界における英語の普及と使用の歴史的、文化的、社会的、政治的な意味について批判的に考えます。また、世界における英語の形態、機能、使用に関する主要な議論、論争、疑問についても検討します。受講生は、世界中の様々な文脈における英語の影響力をより深く理解するとともに、英語の熟練した使用者とはどういうことなのかについて、より批判的かつ現実的な視点を持つことを目標とします。

EDUC(ASTU)210:Global Citizenship part 1: Introduction

このコースでは、グローバル・シチズンシップ(地球市民)の概念の基礎となる課題に取り組み、批判的に評価する機会を提供します。既存の国際的な機関とその役割について学ぶことや、世界的な課題を持続可能性というテーマから分析することを通して、グローバル・シチズンシップ(地球市民)の概念の基礎を学ぶことを目的としています。また、講義や少人数でのディスカッションを通して、アカデミックなコミュニケーションスキルを身につけます。

□Term2 で学ぶ科目

ASTU201:Canada, Japan and the Pacific: Cultural Studies

このコースでは、アジア研究、歴史、人文科学、地理学、社会学、政治学など様々な分野からカナダ、日本、太平洋地域について学びます。コースの前半では国境を越えた移住の複数の事例を検証し、移住の経験が植民地主義、人種、性別、ジェンダーによってどのように形成されたか、また、移住者自身が祖国を離れてどのように人生を歩んできたかを分析します。コースの後半では、様々な環境問題について学び、それらがどのように植民地主義や人種差別と交差しているのかを議論します。

ASTU202:Canada, Japan and the Pacific: Political, Economic and Geographical Perspectives

このコースではカナダと日本、そして太平洋地域における地政学的、経済的、社会的な力について考察を行います。アジア太平洋地域は経済成長という点では世界で最もダイナミックな地域であり、北米の社会経済状況や文化の変容に多大な影響を与えていると同時に、帝国主義、植民地主義、戦争という未解決の問題が、現在の太平洋世界にはつきまとい続けています。コースの前半では、帝国主義、植民地主義、資本主義の力が 19 世紀半ばから第二次世界大戦終結までの間、アジアからカナダへ、また、アジア内での移民をどのように歴史的に形成してきたかを検証します。コースの後半では、第二次世界大戦終結後のアジア大衆文化のグローバル化に注目します。

LLED201:Critical Reading and Writing in Academic and Professional Registers

LLED200 “Introduction to Academic Writing”で取得したスキルを基礎として、アカデミック・ライティングの特徴である文書表現に関する知識と経験を更に深めます。このコースでは、研究デザイン、関連文献の批判的な読解、データの収集と分析、レポートの書き方、学術的なプレゼンテーションを含む、小規模な研究プロジェクトを遂行する能力を養うことに重点を置いています。

LLED222:Introduction to Public and Private Language Practices in a Globalized Society

このコースでは社会言語学の視点から、私たちが公共および私的な場で言語を使用する方法を様々な検討し、コミュニケーションの選択が人々の認識と理解にどのように影響するかを理解することを目指します。言語使用と社会的背景との関係、異文化間コミュニケーションの中で生じる解釈の違いについての理解を深めます。